



FIWA®マンスリー・セミナー講演より
ハッピー・マネー®教室
中高生のためのお金、仕事、投資、生き方

講演：岡本 和久
レポーター：赤堀 薫里

毎年、開催してきているハッピー・マネー®教室も9回目を迎えることができました。コロナ禍でオンライン開催でしたが、たくさんの方々にご参加いただき、また、中高生ということもあってZoomでの講演も何の抵抗もなかったようです。今回のプログラムは以下のようなものでした。

(このハッピー・マネー®教室の動画はみなさまに視聴料 500 円でご覧いただけます。
ご希望の方は以下よりお申込みください)

<https://happymoney.stores.jp/items/611b26768696c72e48b88256> ⇒



- 第一部 「私が人生で学んできたこと」岡本講演
- 第二部 「マネー・クイズ・コーナー」四択で考えよう
- 第三部 「人生に役立つお金の話」岡本講演
- 第四部 「君の未来を考えよう！」短い作文を書こう
- 第五部 「ハッピー・マネー®ソング」を歌おう Labi(歌)

第一部は私がこれまでの人生で学んできたこと。とくに仕事ということが社会貢献であり、そのためにはプロとしての心構えが重要であることをお話しました。

また、「みんなのため、みらいのため」になることが分かっている、でも、「絶対ムリ」と思われていることがたくさんあります。それにチャレンジして成功することがビジネスの成功につながることをお話しました。「絶対ムリ」こそビジネス・チャンスです。

第9回ハッピー・マネー®教室
中高生のための
お金、仕事、投資、生き方のお話

毎年、夏に行っているハッピー・マネー®も今年で9年目、幼稚園に通っていたお友達も中学生です！今年は中高生のためのお金、仕事、投資、生き方などのお話をします。



第一部「私が人生で学んできたこと」岡本講演
第二部「マネー・クイズ・コーナー」四択で考えよう
第三部「君の未来を考えよう！」短い作文を書こう
第四部「人生に役立つお金の話」岡本講演
第五部「ハッピー・マネー®ソング」を歌おう Labi(歌)

2021/08/15(日) 13:00 - 15:00 オンラインで開催
参加費:500円
お申込み:右のサイトからお願いします
定員:50名
お問合せ:info@i-owa.com(1-0ウェルズ・アドバイザーズ)

QRコード






FIWA®通信「インベストラ이프」

第二部は、「四択で学ぶお金もろもろのこと」というマネー・クイズ・コーナーでした。少し紹介します。

第一問 お金ってなんだらう

1. みんなの生活を便利にするための道具
2. みんなで協力をして効率よく仕事をできるようにする道具
3. 欲しいものが出るまでとりあえず交換しておくもの
4. 他の人に見せびらかせていばるもの

お金があったら何でも欲しいものを買える。必要なものも買える。でも、もしたった一人で無人島に住んでいたら、欲しいものを作ってくれる人がいません。いくらお金をいっぱい持っても、なんの意味もありません。お金は、無人島にたった一人で生きているときは、なんの価値もないわけです。

大切なことは、お金は自分が欲しいものや必要なものと交換できるから価値があるのです。交換で必要なものや欲しいものが手に入るから「ありがたい」と思う。「ありがたい」と思うから、お金を払います。要するにお金は「感謝のしるし」です。

「ありがたい」と思うから、自分が一生懸命稼いだお金、お小遣いを一生懸命貯めたお金を相手に渡す。必要なもの、欲しいものを買う。そして大切なお金を相手に渡してあげる。お金は感謝のしるしです。お金とところはいつも一緒に、感謝の気持ちがついてまわります。

しあわせ持ちになれるハッピー・マネー®のお金の使い方は、「ためる・ゆずる・つかう・ふやす」です。これを私はハッピー・マネー®四分法と呼んでいます。これを学ぶことができるのが、ピギーちゃんの貯金箱です。

普通のぶたさんの貯金箱は、背中に穴が一つ空いていて、そこからお金を入れます。招き猫の貯金箱も同じですね。ハッピー・マネー®のピギーちゃんは、背中に穴が4つ空いています。胴体も4つの部屋に別れています。それぞれの部屋が足とつながっています。背中の穴からお金を入れると、4つに別れた部屋の下にある足からお金を取り出すわけです。

ハッピー・マネー四分法！



© 2019 WFA. All Rights Reserved. 2019. 05/20/2019



FIWA®通信「インベストラ이프」

この4つの部屋に、Save (貯める) Invest (ふやす) Spend (つかう) Donate (ゆずる) と、4つの名前がついています。もらったお小遣いや、バイトしたお金を自分で4つの部屋に分けて考えて入れてみます。

お金を「つかう」に入れて欲しいものを買う。そうすると今の自分がうれしい。「ためる」というのは、今もらっているお小遣いでは値段が高くてなかなか買えないけれど、それを何ヶ月分か貯めておき、少し高価なモノを買う。少し時間軸が先に伸びます。今ではない少し先。その間、我慢をしなければならない。「ためる」というのは我慢のご褒美ということを教えてくれるのです。

「ゆずる」は、今、困っている人や、世の中のためになることにお金を使う。SDGs関連の組織に寄付するのも良いかもしれないですね。最後の『ふやす』は、今、お金を必要とする人にお金を使わせてあげて、その人が世の中のためになることにお金を使い、みんなから感謝をされて、その感謝のしるしのお金が増えて返ってくる。これが「ふやす」です。



これを使って4つに分けていくと、今の自分のためなのか、少し先の自分のためなのか、今、困っている人のためなのか、それともずっと先の自分のためなのか。そのように気持ちが今の自分だけではなくて、だんだん広がっていきます。意識の拡大といいます。空間軸と時間軸が広がっていきます。

次は第二問目です。

第二問 仕事をする目的はなに？

1. 安定・安心の生活をするため
2. 自分の得意なことを活かして世の中のために役立つため
3. 会社で偉くなり部下にいはるため
4. 月給の高い会社に転職するため

みなさんに回答を選んでいただいたところで、私から解説をしました。

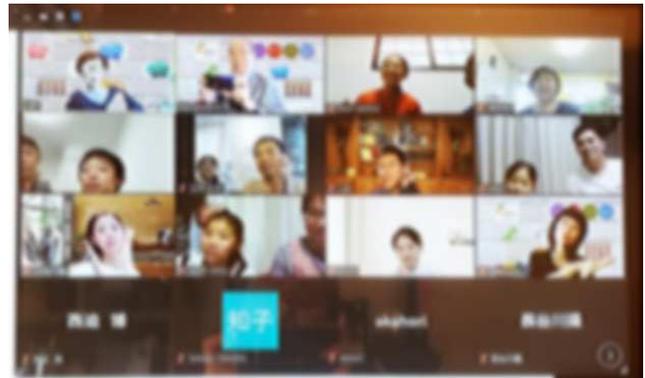
絶対的に正しい答えはありません。人によって働く目的は違いますからね。「これは○」とか、「これは×」ということではなくて、いろいろな選択肢があるということに慣れてほしいのです。「みんな△」ということかもしれません。



FIWA®通信「インベストラ이프」

人生にはいろいろな選択肢があります。どれが正解かは事前には分からないのです。しかし、自分の判断基準で選んだ答えを行動によって正解にしていくことができるかどうかということが大切なのです。私は、その判断基準は「みんなのため、みらいのため」になるかどうかだと思っています。だいたい「自分のため、今のため」に都合のよい選択肢はうまくいかないものです。

自分の選んだ選択肢が成功するかどうかはすべて自分の努力の結果であって、これをやっていたら絶対安全、大丈夫ということは世の中にはありません。そういうものにはみんなが飛びつくから、ありがたいという効果がなくなっている。とにかく重要なことは、選択肢は一つではないということ。いろいろな選択肢があるということです。



みんなが社会にでて仕事をするとき、また活動をするときによく考えてほしいのは、それが、今の自分のためなのか、それともみんなのためなのかということです。周りの人が、「絶対無理！」だと思っても「みんなのため、未来のため、理屈にあっている」ことであれば時間はかかっても努力を続けていれば必ず実現します。

第3問は、「今の金利を0.02%だとした場合、1万円の預金が倍になるには、いつ頃から預金をしていればいいでしょうか」、第4問目は「投資ってなんだろう?」、第5問目は、「寄付についてどう思う」という質問に選択肢の中から回答を選んでもらいました。その後、わかりやすく解説し、クイズを通じてより深くお金について考え、かつ楽しく学べる場となりました。

ご参加いただいた皆様からのコメントの一部をご紹介します

- 「倫理観は大切ですね。お客様のために！周りの人を笑顔にしていって！岡本先生、ありがとうございます。みんなのために、未来のために、合理的に。心に響きました」
- 「お金は感謝のしるし！お金は世の中を感謝の気持ちと一緒に回っている！人に感謝されると稼ぐことができる。たのしくもうける。」
- 「正しい努力、人が喜ぶ！笑顔が自分の笑顔になる！」
- 「苦しい失敗、僕もたくさんあります。たくさん失敗した分、成功もあります。」
- 「成功は気持ちいいけれど、失敗は成功以上に考え悩み、次を考えるから、本当に学びが多いです。大人も子どもも一緒ですね。」…